

平成 27 年 1 1 月 2 0 日

有田市役所 経営管理部 経営企画課

質問回答書

次の 工事 について下記の通り回答します。

工事名：(仮称)有田市地域交流センター新築工事

No.	質問内容	回答内容
1	S-001 スラブ下の砕石の厚みが構造特記では T 1 0 0 ですが A-032~037 矩計図では T 1 5 0 と異なります。構造図の T 1 0 0 正と 考えて宜しいでしょうか。御指示 下さい。	宜しいです。 構造図の T 100 を正とします。
2	A-001 建築概要で、舗装は別途とありますが、 S-017 構造図に記載のピロティー範囲 の土間コンクリートは 本工事に含むと考えて宜しいで しょうか。御指示下さい。	宜しいです。 土間コンクリートは本工事に含みます。
3	S-018 2階床伏図で、3通りの N-O 通り間に CS**と ありますがリストが不明です。 リストを御指示下さい。	CS1A とします。
4	S-044 雑詳細図で、客席段部詳細図で 9通り~16通り側に T 3 0 0 のスラブがありますが 配筋詳細が不明です。 配筋詳細を御指示下さい。	S-044 図に追記しました。構造別紙 1 を参照して下さい。
5	S-044 雑詳細図で、避雷針基礎があり ますがか所数が不明です。1か 所と考えて宜しいでしょうか。 御指示下さい。	2カ所として下さい。

6	S-025.26.27 軸組図でW15・W18・W25の壁がありますがリストが不明です。リストを御指示下さい。	S-034 図に追記しました。構造別紙2を参照して下さい。
7	S-017.18.19 各階伏図でP1・P2柱がありますがリストが不明です。リストを御指示下さい。	S-030 図に追記しました。構造別紙3を参照して下さい。
8	人通孔の補強要領が不明です。補強要領を御指示下さい。	S-045 図梁貫通補強要領として下さい。
9	(外部) A-079/D-01 屋上の排水溝はモルタルW400と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-079/D-01の通り排水口周りはW=400とします。 排水溝はW=150とします。
10	A-079/D-02 縦樋配管用炭素鋼管の外部露出部は素地と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	DP(2級)塗装仕上とします。 A-004 特記仕様書3、18 塗装工事、5、耐候性塗料塗り(DP)の※3級は明細書通り◎2級と訂正します。
11	A-020.080 非常用進入口バルコニーの仕上が不明です。 下記と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 *床：塗膜防水A *段裏：フッ素樹脂光触媒クリア仕上	宜しいです。 A-080、D-05の通り 屋根面：塗膜防水A 軒裏：フッ素樹脂光触媒クリア仕上とします。
12	A-019.127 目隠しルーバー割付図の⑬はダクトスペース両端2か所に必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。 両端2カ所に必要です。
13	A-022.066 トップサイドライト廻り目隠しルーバー符号について下記と読替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 *屋根伏図A～B間のエ→目隠しパネル詳細図のウ *屋根伏図A～B間のウ→目隠しパネル詳細図のイ *屋根伏図⑮～⑯間のイ→目隠しパネル詳細図のエ	宜しいです。 *屋根伏図A～B間のエ→目隠しパネル詳細図のウ *屋根伏図A～B間のウ→目隠しパネル詳細図のイ *屋根伏図⑮～⑯間のイ→目隠しパネル詳細図のエ とそれぞれ読み替えます。

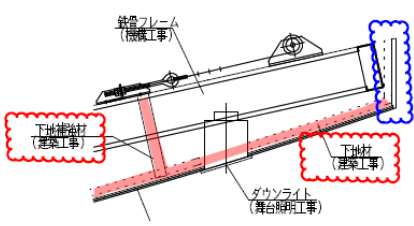
14	A-023 ピット平面図 O ~ M、㊸通りに樋コンクリート巻きとありますが、詳細が不明です。御指示下さい。	A-002、特記仕様書 1、1 一般共通事項、1-適用基準等の㊸構内舗装・排水設計基準及び同解説（平成 13 年版）P142 の D150 によります。（別紙 1 参照）
15	A-019.037 3 階室外機置場ハト小屋に建具がありますが、建具符号が不明です。御指示下さい。	A-018 に記載の AW-7 を A-019 の室外機置場ハト小屋建具に訂正します。
16	A-019.037 3 階室外機置場に吊り環が必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	不要とします。
17	舞台搬入口屋根の防水が下記のように異なります。屋根伏図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 A-022 * 屋根伏図：シート防水 A-036 * 矩計図 5：塗膜防水	A-022、屋根伏図 シート防水を正とします。
18	A-028 北立面図 O 通り 2 F L に凡例アチタン亜鉛合金とありますが、凡例イ フッ素樹脂光触媒クリアー仕上と 考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	凡例イ、フッ素樹脂光触媒クリアー仕上とします。
19	A-031、A-079/D-04 メンテナンスバルコニー詳細図木製ルーバーに通し材 L-50×50×6 がありますが、場所が不明です。 H 1 0 0 0 以上の木材の中間に 1 本と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。 A-079、D-04 のメンテナンスバルコニー詳細図の木製ルーバーの通し材 L-50×50×6 は H=1,000 の木材の中間に 1 本とします。
20	A-041.043 舞台搬入口、南側通路階段の段鼻にノンスリップタイルが必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。 階段部はモルタル塗り t=25 です。

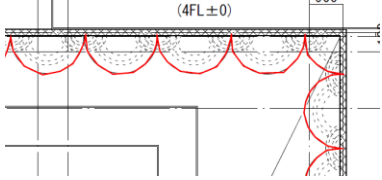
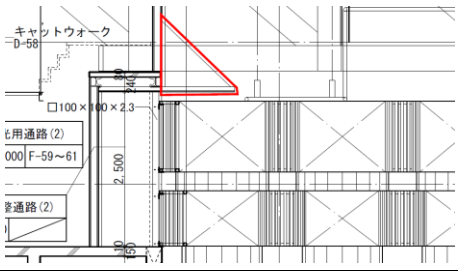
21	<p>舞台搬入口床が下記のように異なります。矩計図 5 を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>A-036 * 矩計図 5 : コンクリート直均し</p> <p>A-082/D-17 * 部分詳細図 4 : モルタルコテオサエ T 2 5</p>	A-082/D-17 部分詳細図 4 : モルタルコテ押え t=25 とします。
22	<p>A-037 南側通路に排水溝がありますが、仕上が不明です。防水モルタルと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	モルタルコテ押えとします。
23	<p>ピロティグレーチングが下記のように異なります。1 階平面詳細図 4 を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>A-032 * 矩計図 1 : P L - 2 . 3 D P</p> <p>A-044 * 1 階平面詳細図 4 : ステンレス</p>	宜しいです。 ステンレスグレーチングとします。
24	<p>ピロティ花崗岩の仕上が下記のように異なります。 1 階平面詳細図 4 を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>A-032 * 矩計図 1 : J & P</p> <p>A-044 * 1 階平面詳細図 4 : ジェットバーナー</p>	宜しいです。 ジェットバーナー仕上げとします。
25	<p>A-032 ピロティ側溝花崗岩の仕上が不明です。ジェットバーナーと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	本磨き仕上げとします。
26	<p>ピロティ天井幕板の仕上が下記のように異なります。矩計図 1 を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>A-032 * 矩計図 1 : P L - 2 . 3</p> <p>A-033 * 矩計図 2 : P L - 1 . 0</p>	PL-2.3 とします。

<p>27</p>	<p>南側通路手摺の仕上が下記の様に異なります。矩計図 6 を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>A-030 * 立面図凡例ク：S O P 塗</p> <p>A-037 * 矩計図 6：溶融亜鉛メッキリン酸亜鉛処理</p> <p>A-028 北立面図 C 通り R 2 S L に外壁ウ塗膜防水 A とありますが、凡例イ フッ素樹脂光触媒クリアー仕上と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。 溶融亜鉛メッキリン酸亜鉛処理とします。</p> <p>A-028 の北立面図 C 通り R2SL にある外壁は凡例イ、フッ素樹脂光触媒クリアー仕上げとします。</p>
<p>28</p>	<p>A-048 2 階平面詳細図 4 ㊸ 通り C W 2 ~ C W 3 間見切りの仕上が不明です。御指示下さい。</p>	<p>A-083、D-22 と同様にカーテンウォールとしてアルミ材で製作します。</p>
<p>29</p>	<p>庇、外壁チタン亜鉛合金葺きの下地はコンクリート金鏝及び打放し補修と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。 壁面部は断熱材打込みとします。</p>
<p>30</p>	<p>A-010 外壁チタン亜鉛合金板に結露腐食防止処置の指示がありませんが、パラペット同様に必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>結露腐食防止処置は不要とします。外壁チタン亜鉛合金板は A-036 を参照ください。 A-010、仕上げ表、外部仕上表の外壁（ホール）の改質アスファルトルーフィング下葺材は透湿防水シートと訂正します。</p>
<p>31</p>	<p>屋外階段手摺の支柱が下記の様に異なります。階段詳細図 3 を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>A-040 * 階段詳細図 3 D - 階 - 2：@ 5 0 0</p> <p>A-128 * 屋外階段詳細図：@ 5 5 0</p>	<p>A-128、屋外階段詳細図：@550 を正とします。</p>
<p>32</p>	<p>木製ルーバーが下記の様に異なります。桧を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>A-010.028、A-079/D-04 * 外部仕上表、立面図凡例オ、部分詳細図 1：桧</p> <p>A-033 * 矩計図 2：杉</p>	<p>宜しいです。 桧を正とします。</p>

33	<p>A-021 メンテナンスバルコニーにタラップがありますが、仕上、段数、数量が不明です。下記と考える *ステンレス SUS304 φ34 *8段 2か所 *12段 2か所</p>	<p>SUS304φ34HLとし、8段2カ所、12段2カ所とします。</p>
34	<p>A-079 異種取合いシーリング、建具廻りシーリングは変成シリコン系と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。公共建築工事標準仕様書9章防水工事、7節シーリング、表9,7,1の通り変成シリコン系とします。</p>
35	<p>敷地内に仮置きスペースはありと考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。 A-130 仮設計画図仮囲い範囲の中で検討下さい。</p>
36	<p>(外部 参考内訳書についての質疑) 内訳書No.34 A-14. 金属工事(外部)に、軒先水切、ケラバ水切外壁取合下り水切、水上水切、下り棟納め、笠木W400笠木・外壁取合い納めの指示がありますが意匠図に見当たりません。不要と考えると宜しいでしょうか。必要な場合は、施工範囲を御指示下さい。</p>	<p>必要です。 別紙2別図1を参照して下さい。 施工範囲は別紙3を参照して下さい。</p>
37	<p>内訳書No.35 A-14. 金属工事(外部)に、下端スタート水切、パネルエンド水切、上端水切の指示がありますが意匠図に見当たりません。参考内訳書を正とし、必要と考えると宜しいでしょうか。あわせて、施工範囲及び詳細図を御指示下さい。</p>	<p>必要です。 別紙2別図1を参照して下さい。</p>
38	<p>内訳書No.35 A-14. 金属工事(外部)に、目隠しルーバーH1000、1400、2250、5900、6500、800の指示がありますが意匠図に見当たりません。不要と考えると宜しいでしょうか。必要な場合は、施工範囲を御指示下さい。</p>	<p>内訳書の目隠しルーバーH1000、1400、2250、5900、6500、800は無しとし、図面No.A-066、A-127の目隠しルーバー図によります。</p>

39	<p>内訳書 No.48 A-15. 左官工事（外部）に、屋根コンクリート直均しW150の指示がありますが意匠図に見当りません。不要と考えるて宜しいでしょうか。 必要な場合は、施工範囲を御指示下さい。</p>	<p>屋上防水押えコンクリートの水下側にある排水溝 W150 の部分です。</p>
40	<p>内訳書 No.72 A-18. 塗装工事（外部）に、DP塗り 鉄鋼面 DP塗り 鉄鋼面 細幅の指示がありますが意匠図に見当りません。不要と考えるて宜しいでしょうか。 必要な場合は、施工範囲を御指示下さい。</p>	<p>A-074 建具表の外部建具枠部分です。</p>
41	<p>内訳書 No.75 A-19. 内装工事（外部）に、庇高圧木毛セメント板の指示がありますが意匠図に見当りません。 不要と考えるて宜しいでしょうか。 必要な場合は、施工範囲を御指示下さい。</p>	<p>必要です。 高圧木毛セメント板の範囲は庇の範囲とします。別紙3を参照ください。 パラペット立上りと広小舞木部の間が高圧木毛セメント板の範囲です。</p>
42	<p>（内部） A-011.041～050 壁種別：壁下地E 強化石膏ボード t21+21片面の施工範囲が各階平面詳細図に見当りません。壁種別：壁下地Eの施工範囲を御指示下さい。</p>	<p>壁種別は平面図によります。 壁下地EはPSシャフト囲み等に使用しています。</p>
43	<p>A-036 S-022.035 矩計図5で、舞台上部ブドウ棚鉄骨に耐火被覆の指示がありますが、ブドウ棚は下記部材のみに耐火被覆が必要とし、他部材はEP-G塗装と考えるて宜しいでしょうか。 御指示下さい。 <ブドウ棚の耐火被覆が必要な部材> *sb35:H-350×175×7×11 *sp1:2[-125×65×5×8</p>	<p>宜しいです。</p>

<p>44</p>	<p>A-034.035.059 客席天井 酸化チタン光触媒膜 の下記不明点について御指示下さい。</p> <p>① 矩計図、展開図等に、酸化チタン光触媒膜の断面が記されていますが、膜の面積が把握できません。酸化チタン光触媒膜の参考面積を御指示下さい。</p> <p>② 酸化チタン光触媒膜の下地は全て舞台機構設備工事と考えて宜しいでしょうか。建築工事で見込む下地がありましたら詳細を御指示下さい。</p>	<p>① A-072 天井伏図 膜面積は 440 m²。</p> <p>② 天井膜、取付用鉄骨部材共、建築工事です。 別紙 4-1～3 を参照して下さい。</p>
<p>45</p>	<p>舞台上部 天井反射板の仕様が下記のように異なります。 舞台機構設備図を正と考えて宜しいでしょうか。 御指示下さい。</p> <p>A-061 * 展開図 9 GB-R t 12.5 + 12.5 EP 塗装 BK-10 * 舞台機構設備 反射板仕上げ 詳細図 FG ボード t 6 + ダンピングシート t 2 + FG ボード t 6 AEP 塗装 (寒冷紗パテシゴキ)</p>	<p>A-061 展開図 9 を正とします。</p>
<p>46</p>	<p>BK-10 天井反射板の下記不明点について、御指示下さい。</p> <p>① 天井反射板のボード下地及び下地補強の詳細を御指示下さい。(下図赤色部分)</p> <p>② 天井反射板 端部の見切縁の詳細が不明です。端部見切縁の仕様・寸法を御指示下さい。(下図の青雲マーク部分)</p> 	<p>① 別紙 2 別図 2 を参照下さい</p> <p>② GB-R t=12.5+12.5 EP 塗です。</p>

<p>47</p>	<p>A-050 4階平面詳細図 客室上部の吸音体・拡散体の上部に半円型の実線が記されていますが、詳細が不明です。 (吸音体・拡散体の半円と寸法が異なるようです。) 半円型の詳細を御指示下さい。 (下図の赤色部分です。)</p> 	<p>A-020、A-050の吸音体、拡散体の半円体はありません。(赤色部分) A-095、D-54の詳細図、A-072、3階天井伏図を正とします。</p>
<p>48</p>	<p>A-035 矩計図4 客室下部の赤色部分の詳細が不明です。詳細及び設置範囲を御指示下さい。</p> 	<p>別紙2別図3を参照してください。</p>
<p>49</p>	<p>GRG(ガラス繊維不燃布入石こう板)の厚みが下記のように異なります。t6を正と考えて宜しいでしょうか。 御指示下さい。 A-011 *内装仕上特記事項 : t=5 A-095 *部分詳細図17 : t=6</p>	<p>宜しいです。 GRG(ガラス繊維不燃布入石こう板)の厚みはt=6を正とします A-011、内装仕上特記事項 t=5→t=6と訂正します。</p>
<p>50</p>	<p>床フローリングの詳細が下記のように異なります。 フローリング t14+ラバー t2を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 A-090/F-18 *部分詳細図12 (大会議室他) : フローリング t14+ラバー t2 A-091/F-46 *部分詳細図13 (図書館) : フローリング t15+緩衝材 t2</p>	<p>宜しいです。 フローリング t=14+ラバー t=2を正とします。</p>

51	<p>風除室の壁パネルの仕様が下記のように異なります。 内部仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>A-010 * 内部仕上表：アルミスパンドレル W100 t1.2</p> <p>A-082/D-16 * 部分詳細図4：アルミPL-1.6加工</p>	<p>アルミ PL-1.5 加工とします。 A-010 内部仕上表、A-082 D-16 部分詳細図4のアルミ PL-1.6 加工をアルミ PL-1.5 加工と訂正します。</p>
52	<p>タイルカーペットAの厚みが下記のように異なります。 t = 7.0 を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>A-011 * 内部仕上特記事項：t = 7.0</p> <p>A-090/F-30 * 部分詳細図12：t = 6.5</p>	<p>タイルカーペットAの厚みは t=6.5 です。 タイルカーペットBの厚みは t=6 です。</p>
53	<p>A-010 内部仕上表で、1階大会議室兼音楽・ダンス・リハーサル室の備考に、天井防振吊り金物の指示がありますが、詳細が不明です。天井防振吊り金物の詳細及び参考メーカー名・品番を御指示下さい。</p>	<p>吊り型防振ゴム MSF型シングル型又はMSハンガー+H型防振ゴム：昭和電線デバイステクノロジー株式会社同等品とします。</p>
54	<p>A-094/D-70 部分詳細図16 EV 枠（図書館利用側）詳細図で、杉木材に、「準不燃処理」と「不燃処理」が指示が記されていますが、使い分けが不明です。全て不燃処理と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。</p>
55	<p>A-078 木製建具枠の仕様が不明です。特記無き木製建具枠は、杉材 O S C L 塗装 見付 25 と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>WW-1→A-098、D-71 参照下さい。 WD-1→A-084、D-28 参照下さい。 WD-2→A-098、D-67 参照下さい。 WD-3→別紙2別図4 参照下さい。 WD-4→A-084、D-30 参照下さい。 WD-5→杉上小節 WP 塗。見付 25mm 見込は壁厚+ちり 10mm とします。 WD-6→A-094、D-38 参照下さい。</p>

56	<p>特記無き下り天井の仕様は、石膏ボード t 12.5 二重貼仕上は壁仕上同材と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>御指示下さい。</p>	<p>特記なき下り天井の場所が特定できないため回答できません。</p>
57	<p>A-094/D-85</p> <p>部分詳細図 16 ホワイエ 照明スリット詳細図で、石膏ボード面の仕上が不明です。E P T 塗装と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>E P 塗とします。</p>
58	<p>A-094/D-85</p> <p>部分詳細図 16 ホワイエ E V 廻り詳細図で、縦ルーバーの自立部分に、支柱: 45×120、下地補強 30×90 の指示がありますが、下記の不明点について御指示下さい。</p> <p>①支柱: 45×120 の割付ピッチを御指示下さい。</p> <p>②下地補強 30×90 の割付ピッチを御指示下さい。</p> <p>③上記以外に、胴縁・下地パネル等が必要な場合は詳細を御指示下さい。</p>	<p>① 建具表 WD-6 の片開き戸の支柱です。A-094 D-38 を参照して下さい。</p> <p>② 下地補強 30×90 はなし、別紙 5 別図 5 の下地として下さい。</p> <p>③ 別紙 5 別図 5 を参照して下さい。WD-6 は壁面と同じ 45 角の木製格子戸と修正します。</p>
59	<p>A-098/D-67</p> <p>部分詳細図 20 はだしのコーナー詳細図で、はだしのコーナーと円柱の取合い部に t 25 のパネルの図示がありますが、詳細が不明です。御指示下さい。</p>	<p>建具枠と同材です。</p> <p>高さは H=2,400mm です。</p>
60	<p>A-023</p> <p>配管ピットの内部仕上が不明です。下記のように考えて宜しいでしょうか。</p> <p>* 床 コンクリート金鏝仕上</p> <p>* 壁 コンクリート打放仕上</p> <p>* 天井 コンクリート打放仕上 (一部断熱材)</p>	<p>宜しいです。</p> <p>吸音材等の仕上げ範囲は A-023 の図示によります。</p>
61	<p>A-023</p> <p>消火水槽の内部仕上が不明です。下記のように考えて宜しいでしょうか。</p> <p>* 床 ケイ酸質系塗布防水</p> <p>* 壁 ケイ酸質系塗布防水</p> <p>* 天井 ケイ酸質系塗布防水 (一部断熱材)</p>	<p>宜しいです。</p>

<p>62</p>	<p>A-023 雑用水槽の内部仕上が不明です。下記のように考えて宜しいでしょうか。 *床 ケイ酸質系塗布防水 *壁 ケイ酸質系塗布防水 *天井 ケイ酸質系塗布防水 (一部断熱材)</p>	<p>宜しいです。</p>
<p>63</p>	<p>A-043 1階会議室兼楽屋(1)に、畳の指示がありますが、下記不明点について御指示下さい。 ①畳の厚み、仕様を御指示下さい。 ②畳周囲に、框・畳寄せは不要と考えて宜しいでしょうか。必要な場合は仕様を御指示下さい。 内部シーリングの仕様は、下記のように考えて宜しいで ①水廻りシーリング : SR-2 10×10 A-095/D-53 ②ホールボード取合シーリング : MS-2 10×10 A-085/D-31 ③化粧鋼板パネル取合シーリング : MS-2 10×10 A-038/D階03 ④階段ササラ取合シーリング : MS-2 15×10 A-093/F-44 ⑤トイレ巾木取合シーリング : SR-2 8×8、5×5 A-051 ⑥三方枠取合いシーリング : MS-2 10×10</p>	<p>①A-004 特記仕様書3 19章内装工事 9,畳敷きを参照下さい。 厚みは60mmです。 ②不要です。 内部シーリングの仕様について ①宜しいです。 水廻りシーリング : SR-2 10×10です。 ②宜しいです。 ホールボード取合シーリング : MS-2 10×10です。 ③宜しいです。 化粧鋼板パネル取合シーリング : MS-2 10×10です。 ④宜しいです。 取合シーリング : MS-2 15×10です。 ⑤宜しいです。 トイレ巾木取合シーリング : SR-2 8×8、5×5です。 ⑥宜しいです。 三方枠取合いシーリング : MS-2 10×10です。</p>
<p>64</p>	<p>A-010 内部仕上表 1階エントランスホールの壁欄に、「杉集成材」と指示がありますが、詳細が不明です。 杉ルーバー等を示すと考えて宜しいでしょうか。 異なる場合は、杉集成材の詳細を御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。 杉ルーバー(不燃)とします。</p>

65	<p>A-010 内部仕上表 2階サイドバルコニーの廻り縁欄に、木製廻り縁の指示がありますが、詳細が不明です。木製廻り縁の寸法・表面仕上を御指示下さい。</p>	別紙 5 別図 6 を参照ください。
66	<p>A-084 部分詳細図 6 劇場扉詳細図で、SD扉に、木製付枠の指示がありますが、表面塗装の仕様が不明です。御指示下さい。</p>	<p>扉枠は、A-011、内部仕上特記事項、造作他、20、木材不燃処理参照して下さい。 不燃木材処理につき、加圧注入処理＋ファイヤープルーフN(仕上塗装)とします。</p>
67	<p>A-041 1階平面詳細図 1 楽屋シャワー室に、シャワーブース四方枠の指示がありますが、詳細が不明です。御指示下さい。</p>	25×106 の木製三方枠 EP-G とします。
68	<p>A-090/F-18 1階大会議室兼音楽・ダンス・リハーサル室の床下地：鋼製床組 H150 の詳細が不明です。仕様及び参考メーカー名・品番を御指示下さい。</p>	<p>A-005 特記仕様書 4、20章ユニット及びその他工事 50番桐井製作所(GTウィーンNDクロス) 鋼製床組(一般部)を参照下さい。</p>
69	<p>A-091/F-43 2階親子室の床下地：鋼製床組 H300 の詳細が不明です。仕様及び参考メーカー名・品番を御指示下さい。</p>	<p>A-005 特記仕様書 4、20章ユニット及びその他工事 50番鋼製床組(一般部)を参照下さい。</p>
70	<p>A-096/D-59 舞台 鋼製床組の耐荷重性能及び参考メーカー名・品番を御指示下さい。</p>	<p>A-005 特記仕様書 4 鋼製床組(舞台)を参照下さい。</p>
71	<p>A-011 内部仕上表 4階シーリングスポットの床にチェッカープレートの指示がありますが、仕様が不明です。 チェッカープレートの厚み及び根太組の詳細を御指示下さい。</p>	<p>チェッカープレートは t=4.5 EP-G 塗とします。プレート両端部は A-096 D-058 同様 FB-6×75 @600 M-16 ボルト固定とします。</p>
72	<p>A-034 シーリングスポット 落下防止溶接金網の枠・取付下地の詳細が不明です。御指示下さい。</p>	<p>端部に L-60×60×6 アングル通しとし落下防止溶接金網を FB-6×50@600 で金網の上からアングルにボルト固定とします。</p>

73	<p>間仕切壁の端部とサッシの取合い部に、下記のサッシ方立が必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p><サッシ方立て></p> <p>*仕様：スチール t 1.6 曲げ加工 EP-G 塗装</p> <p>*枠寸法 小口枠 170×25 + 方立 70×40</p>	<p>宜しいです。</p> <p>別紙 5 別図 7 を参照下さい。</p>
74	<p>A-038.039</p> <p>階段詳細図 蹴上照明部：強化ガラスの設置範囲は、階段 1 の 1FL～1FL+2500 踊り場間の 16 段分と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>蹴上照明部は A-039、階段 1(エントランスホール)の RC 階段の範囲のみです。</p>
75	<p>A-038.039</p> <p>階段詳細図 踏面：フローリング t 20 の参考メーカー名・品番を御指示下さい。</p>	<p>フローリング t=14+ゴムラバー付 t=2：昭和洋樽同等品です。</p>
76	<p>A-011</p> <p>4 階空調機械室 床：防塵塗料の参考メーカー名・品番を御指示下さい。</p>	<p>水性速効型ミラクフローア：エスケー化研同等品です。</p>
77	<p>A-011</p> <p>内部仕上特記事項 壁欄に指示のある、内装厚塗材 E (エスケー化研 ベルアート) の施工範囲が不明です。御指示下さい。</p>	<p>内装厚塗材 E は無しとします。</p>
78	<p>A-010.011</p> <p>壁化粧ケイクル板 t 6 の出隅・入隅の納まりは、アルミジョイナーを使用と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>出隅はアルミジョイナー指定色焼付塗装とします。</p> <p>入隅は底目地をとってシール納まりとします。</p>
79	<p>A-011.019</p> <p>内部仕上表 / 3F 音響調整室兼照明調光室のミニキッチンは、図示が見受けられません。不要と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>必要な場合は、ミニキッチンのサイズ、参考メーカー・品番を御指示下さい。</p>	<p>不要です。</p>

80	<p>A-010.044 内部仕上表／1F風除室の下記項目の図示が見受けられません。不要と考えるて宜しいでしょうか。必要な場合は、下記の数量・仕様・寸法、参考メーカー・品番を御指示下さい。</p> <p>*館内案内板 *掲示板 *傘立</p>	館内案内板、掲示板、傘立はすべて無しとします。
81	<p>A-010.044 内部仕上表／1F事務室の木製キッチン棚の図示が見受けられません。不要と考えるて宜しいでしょうか。</p> <p>必要な場合は、木製キッチン棚の取付か所、仕様・寸法を御指示下さい。</p>	木製キッチン棚はありません。
82	<p>A-010.037.081 1F湯沸し室のブラインドについて御指示下さい。</p> <p>①下記の様に1階天井伏図にブラインドの凡例はありませんが、凡例CB1のブラインドボックス手動ブラインドが必要と考えるて宜しいでしょうか。</p> <p>②ブラインドボックスの形状は、矩計図とD-11と異なりますが、部分詳細図D-11を正と考えるて宜しいでしょうか。</p> <p>*1階天井伏図：CB1～3の凡例なし *部分詳細図3／D-11C：ブラインドボックスの図示有 *矩計図6：Cブラインドボックスの図示有 *内部仕上表：ブラインドボックス 手動ブラインド</p>	<p>①宜しいです。 CB1とします。</p> <p>②A-081 D-11-Cを正とします。</p>
83	<p>A-010.070 内部仕上表／1F多目的便所(2)のブラインドボックスは、1階天井伏図に見受けられません。ブラインドボックスは不要と考えるて宜しいでしょうか。</p>	CB1とします。 形状はA-081, D-11-Cを正とします。

84	<p>A-058.070 楽屋トイレ・シャワー室（男子）（女子）のブラインドは、下記の様に異なります。不要と考えて宜しいでしょうか。 必要な場合は、凡例 C B 1 と考えて宜しいでしょうか。 * 展開図：ブラインドボックス有 * 1 階天井伏図：凡例 C B 1 ～ 3 なし</p>	<p>宜しいです。 形状は A-081 D-11-C とします。 手動ブラインドは無しとします。</p>
85	<p>A-010.033.071 2 F 男子女子便所（2）のブラインドボックス・ブラインドは、下記の様に異なります。ブラインドボックス、ブラインド共に不要と考えて宜しいでしょうか。 必要な場合は、凡例 C B 1 ～ 3 の何れか御指示下さい。 * 内部仕上表：ブラインドボックス 手動ブラインド無し * 2 階天井伏図：凡例 C B 1 ～ 3 なし * 矩計図：ブラインドボックス（P L - 1 . 6 曲げ加工）</p>	<p>A-033、矩計図 2 を正とします。 ブラインドはありません。</p>
86	<p>A-038～040 階段（1）～（4）の壁付手摺は、D - 階 - 0 8 の壁付手摺と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
87	<p>A-041 舞台の階段（3 段）の詳細図が見受けられません。 仕様詳細を御指示下さい。</p>	<p>別紙 6 別図 8 を参照下さい。</p>
88	<p>A-099.058 D - 7 4 の楽屋の下記項目は、展開図に図示が見受けられません。それぞれの寸法を御指示下さい。 * スクリーンボックス：長さ * 化粧鏡：寸法 * スクリーン（鏡用）：寸法</p>	<p>別紙 7 を参照して下さい。</p>

89	<p>A-010.058 内部仕上表／1F 会議室兼楽屋 (1)(2) に姿見がありますが、展開図に見受けられません。 楽屋の姿見は不要と考えて宜しいでしょうか。 必要な場合は、姿見の寸法・取付か所数を御指示下さい。</p>	<p>必要です。 1階 会議室兼楽屋(1)(2)、それぞれ 1カ所ずつとし、詳細は A-093、D-45 を参照ください。</p>
90	<p>A-070 天井伏図／1F 大会議室兼音楽 ・ダンス・リハーサル室のスク リーンボックスの詳細が不明で す。 下記程度と考えて宜しいでしょ うか。 * スチール P L - 1 . 6 D P 塗 W 2 0 0 × H 2 0 0</p>	<p>スチール PL-1.6 W=200×H=200 EP-G 塗とします。</p>
91	<p>A-095 D-51 のホール立見席用手摺 の鉄部の仕上が不明です。 EP-G 塗と考えて宜しいでしょ うか。</p>	<p>宜しいです。</p>
92	<p>A-017 浄化槽機械室と消火ポンプ室の 床点検口φ600は、マンホー ル蓋：鋳鉄製、密閉型と考えて 宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。 マンホール蓋：鋳鉄製 密閉型とし ます。</p>
93	<p>A-039.045.047 2F フロントサイドスポットの 平面プランは、下記の様に異な ります。2階平面詳細図を正と 考えて宜しいでしょうか。 * D-階-13：キャットウォ ーク(D-58-1) 階段1段 (2FL-500, 2FL±0) * 2階平面詳細図：キャットウ ォークなし 階段4段 (2FL-1000, 2FL± 0)</p>	<p>詳細図を正として下さい。 ただし階段は3段(蹴上166、踏面 150、手摺H=850)として下さい。 手摺の仕様は A-096 D-58 を参照し て下さい。</p>
94	<p>A-096 A-039.050 D-58-1 のキャットウォ ークと壁面の取合部は、吊材・振 れ止め・手摺は不要と考えて宜 しいでしょうか。</p>	<p>他の部分と同様に必要です。</p>

95	<p>BS-12 舞台照明設備 各所詳細図／フロントサイドスポット B-B' 矢視図の点検用床（建築工事）の詳細が不明です。下記を御指示下さい。</p> <p>①点検用床の仕様、寸法 ②手摺が必要な場合は、手摺の仕様詳細・高さ</p>	<p>エキスパンドメタル SW34 LW135.4 t=6.0 EP-G 塗として下さい。手摺は不要。</p> <p>A-039, 階段詳細図 2 D-階-13 ご参照下さい。</p>
96	<p>BS-13 下記のパイプの仕様が不明です。溶融亜鉛メッキ、DP 塗と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>*シーリング室断面詳細図：外径 48.6φ 照明器具吊下げパイプ</p> <p>*投光室断面詳細図：外径 48.6φ L=5.4m ピンスポット転倒防止ベルト取付パイプ</p>	<p>シーリング室の照明器具吊り下げは EP-G とします。</p> <p>投光室のピンスポット転倒防止ベルト取付パイプは EP-G 塗とします。</p>
97	<p>BS-13 前記のピンスポット転倒防止ベルト取付パイプの吊材の仕様・寸法・ピッチが不明です。御指示下さい。</p>	<p>外径 48.6φ、ピッチは 2,700mm(スラブから)です。</p> <p>溶融亜鉛メッキは不要です。</p>
98	<p>BS-13 前記の照明器具吊下げパイプの固定金物（縦横 L700）の仕様・寸法・ピッチが不明です。御指示下さい。</p>	<p>外径 48.6φ、ピッチは 2,700mm(スラブから)です。</p> <p>溶融亜鉛メッキは不要です。</p>
99	<p>B0-11 B0-14 下記パイプの仕様が不明です。外径 48.6φ、溶融亜鉛メッキ、DP 塗と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>*3F 音響調整室兼照明調光室：スピーカー吊り用パイプ *舞台スピーカー吊り下げ用パイプ</p>	<p>外径 48.6φ、EP-G 塗です。</p> <p>溶融亜鉛メッキは不要です。</p>

100	<p>B0-12 舞台音響設備 機器取付参考図 の下記の設置範囲、仕様、寸法 が不明です。御指示下さい。 *スピーカー吊り用フレーム *スピーカーメンテナンス用ス ペース *タラップ</p>	別紙 8 を参照して下さい。
101	<p>B0-14 舞台音響設備 ホール断面図の 電動巻上機設置用スペースの 設置範囲、仕様、寸法が不明で す。御指示下さい。</p>	設置範囲は A-020、4 階平面図参照 ください。仕様、寸法は S-020 4 階 床伏図を参照下さい。
102	<p>B0-12 ステージフロントスピーカー取 付参考図のスピーカーボックス (建築工事) の仕様を御指示下 さい。</p>	別紙 6 別図 9 を参照下さい。
103	<p>A-098 D-67 のはだしのコーナーの ガラス (T) t 6 に飛散防止フ ィルムが必要と考えて宜しいで しょうか。</p>	D-67 の記載の通り、強化ガラス t=5 とします。
104	<p>A-071 防煙垂れ壁 H 5 0 0 の仕様が不 明です。アルミ枠、線入ガラス T 6 . 8 程度と考えて宜しいで しょうか。</p>	宜しいです。 アルミ枠 線入りガラス t=6.8 とし ます。
105	<p>A-040 D-1 階-10 の手摺の鉄部は、 E P - G 塗と考えて宜しいでし ょうか。</p>	宜しいです。
106	<p>A-011 内部仕上特記事項の点字表示テ ープは、階段 1 ~ 4 の手摺の昇 降か所にとり付けと考えて宜しい でしょうか。</p>	宜しいです。

107	<p>A-003.005.011 視覚障害者用誘導ブロックは、下記の様に異なります。 屋内の視覚障害者用誘導ブロックは、内部仕上特記事項を正と考えて宜しいでしょうか。 ＊内部仕上特記事項：ナカ工業 ガイドステップベーシックステンレスタイプ（フラット） ＊特記仕様書 1 1 章 タイル工事：磁器質タイル ＊特記仕様書 1 9 章 内装工事：ビニルタイル ゴム床タイル T 2 . 0</p>	<p>ピロティ下外部は磁器質タイルです。 内部風除室から事務室まで、階段(1)(3)(4)の踊り場はガイドステップベーシックステンレスタイプ（フラット）：ナカ工業同等品です。 階段(2)の踊り場はビニルタイル、ゴム床タイル t=2.0 です。</p>
108	<p>A-046.099 図書館事務室のミニキッチンの詳細図が見受けられません。 D-072のミニキッチンに倣って宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
109	<p>A-046 授乳室の流し台の詳細図が見受けられません。 仕様、参考メーカー・品番を御指示下さい。</p>	<p>GKF-S-100SYNL：サンウェーブ同等品 W=1,000 とします。</p>
110	<p>A-058.093 S K フックの本数について、D-44では、壁面に4か所（側面2か所 両側）ですが、展開図では、側面に3か所の図示があります。 D-44を正と考えて宜しいでしょうか。 異なる場合は、S K 1 か所当たりのフックの本数を御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。</p>
111	<p>A-093 D-43の断面図の壁：取付合板 T 1 2 について、御指示下さい。 ①取付合板 T 1 2 は、耐水合板と考えて宜しいでしょうか。 ②取付合板 T 1 2 の施工範囲が不明です。御指示下さい。</p>	<p>①宜しいです。 ②床面から 1.6m 以上の吊戸棚、水切り棚等の取付範囲とします。</p>
112	<p>A-093 D-44.47のS K ・小便器背面の補強材は、耐水合板 T 1 2 と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>

113	<p>A-051.093 女子便所（１）の化粧コーナーの鏡は、下記の様に異なります。D-49図を正と考えて宜しいでしょうか。 * 便所展開図 1 / 平面詳細図 : φ 450 * 便所展開図 1 / 展開図 : W 400 × H 900 * D-49 : W 400 × H 900</p>	<p>化粧コーナーの入隅部分の鏡のみ W=400×H=600 です。 その他は W=400×H=900 とします。 （展開図通り）</p>
114	<p>A-046 子供用便所の子供用手洗いカウンターの詳細図が見受けられません。子供用手洗いカウンターの仕様、断面詳細を御指示下さい。</p>	<p>幼児用カウンター式洗面器 W950、D500、H600（TOTO 同等） ML50（マーブライトカウンター） M9P40A（ブラケット）×2 MFS5 NB11（フロントパネルケンドン式） 固定金具他付属品 とします。</p>
115	<p>A-046 子供用便所の子供用手洗いカウンター上部に鏡が必要な場合は、鏡の寸法を御指示下さい。</p>	<p>鏡は必要です。 W=400、H=450 とします。</p>
116	<p>A-048 女子便所 2 の可動式手摺の参考メーカー・品番を御指示下さい。</p>	<p>T112HK7#NW1 : TOTO 同等品 とします。</p>
117	<p>A-005.043 A-046.051 ベビーシートの設置か所数は、下記の様に異なります。平面詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。 * 特記仕様書 20 章 26 番 : 2 か所 * 平面詳細図 : 4 か所 （多目的便所 2、授乳室、男子便所 1、女子便所 1）</p>	<p>平面詳細図を正 とします。</p>
118	<p>A-005.051 A-070.072 カーテンレールの仕様は、下記の様に異なります。以下の様に考えて宜しいでしょうか。参考メーカー・品番があれば併せて御指示下さい。 * 特記仕様書 20 章 13 番 : アルミ 楽屋更衣用 天井付カーテンレール 劇場客席 中型カーテンレール * 特記仕様書 20 章 41 番 : ステンレス 上記以外のカーテンレール（授乳室）</p>	<p>授乳室のカーテンは楽屋事務室と同様の仕様とし、カーテンレールは FL+2,000 mm の位置で V 吊り とします。 特記仕様書 20 章 13 番 : ステンレスはなし とします。</p>

119	A-005.051 授乳室のカーテンの仕様が不明です。 特記仕様書20章13番の医療用ネットカーテンと考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
120	A-010.071 内部仕上表／はだしのコーナーにカーテンとありますが、天井伏図はロールスクリーンと異なります。 天井伏図を正と考えて宜しいでしょうか。異なる場合は、カーテン・カーテンレールの仕様、参考メーカー・品番を御指示下さい。	宜しいです。
121	A-094.055 ホワイエの施設案内板の仕様が不明です。D-70の掲示板の仕様（枠：StPL-2.3焼付塗装、コルク貼t3合板t4下地）に倣って宜しいでしょうか。	A-123.サインリストの「ケ」、施設案内板（ホワイエ）をご参照下さい。
122	A-044.056 1F配本用倉庫シェルビングの仕様が不明です。御指示下さい。	シェルビング W=1,200×D=450×H=1,800 2連4段とします。
123	BS-12 フロントサイドスポットA-A'矢視図のプロサス用収納ボックスの詳細図が見受けられません。 仕様、寸法を御指示下さい。	なしとします。
124	A-017 A-018 A-019 M-03 衛生設備 機器表に基礎：建築工事とありますが、下記部屋の機械基礎のサイズが不明です。各部屋の機械基礎のサイズ・数量を御指示下さい。 又、下記以外に屋内に必要な設備基礎があれば併せて御指示下さい。 * 消火ポンプ室 * 1F浄化槽機械室 * 2F機械室 * 3F空調機械室（1） * 3F空調機械室（2）	機械基礎サイズ・数量は下記の通りとします。 消火ポンプ室： 1500×800×150H 1階浄化槽機械室： 1500×800×150H 2階機械室： 1500×1000×150H 2400×400×500H×3ヶ所 2800×3200×150H×2ヶ所 1400×7400×150H 3階空調機械室（1）： 2800×3200×150H 3100×2200×150H 3階空調機械室（2）： 2800×3200×150H 3100×2200×150H

125	M-03 衛生設備 機器表の1. 2階 機械室に防振架台とありますが、 緩衝材などが必要な基礎が あれば併せて御指示下さい。	機器表及び M-02 を参照して下さい
126	A-108.103 A-104.048 図書館家具 B-11 紙芝居架に ついて御指示下さい。 ①家具リスト及び図書館家具図 4の数量は1式とあります。 家具図のW900の紙芝居台の 数量とW900以外の紙芝居台 の数量を御指示下さい。 ②B-11 紙芝居架のコーナー 部（平面詳細図 黒塗のか所） の詳細図が見受けられません。 御指示下さい。	① 1か所です。 ② コーナー部は天板のみです。
127	M-04 衛生設備 衛生器具表の下記項 目は、建築工事とありますが、 図示が見受けられません。 不要と考えて宜しいでしょう か。 *フィッティングボード *タオルリング	なしとします。
128	A-005.009 A-017~019 M-03 消火器ボックスの数量について 御指示下さい。 ①数量は下記のように異なりま す。平面図の数量を正と考えて 宜しいでしょうか。 ②平面図の屋外の床置き型は、 屋外用の消火器ボックスに読み 替えて宜しいでしょうか。 ③衛生設備 機器表の樹脂製ス タンド・屋外格納箱は、（本工 事）とありますが、工事区分表 より、床置き型・屋外用の消火 器ボックスは、建築工事と考 えて宜しいでしょうか。	① 宜しいです。 ② 宜しいです。 ③ 宜しいです。

	<p>*特記仕様書 20章 30番： 全埋込み型：5か所 床置き型：7か所 屋外用：3か所 *平面図： 全埋込み型：5か所（1F） 全埋込み型（家具）：7か所（2F） 床置き型：13か所（1F 8か所 2F 2か所 3F 3か所 3F屋外 3か所） 屋外用：凡例なし *衛生設備 機器表： 樹脂製スタンド×8組・屋外格納箱×3組（本工事） 壁埋込形×9組・家具埋込形×7組（建築工事）</p>	
129	<p>（内部 参考内訳書についての質疑） 内訳書 No.25 A-12. 木工事（内部）に、 図書館階段入口不燃化粧合板 W910×H2250 1式の指示がありますが、意匠図に見当りません。不要と考えるて宜しいでしょうか。必要な場合は、施工範囲を御指示下さい。</p>	別紙9を参照ください。
130	<p>内訳書 No.40 A-15. 左官工事（内部）に、 ボーダーモルタル塗り石貼下地 353mの指示がありますが、意匠図に見当りません。不要と考えるて宜しいでしょうか。 必要な場合は、施工範囲を御指示下さい。</p>	壁際の処理として数量を入れています。仕上げは同じです。
131	<p>内訳書 No.53 A-18. 塗装工事（内部）に、 水性ステイン塗り木部細幅 70.4mの指示がありますが、意匠図に見当りません。不要と考えるて宜しいでしょうか。 必要な場合は、施工範囲を御指示下さい。</p>	水性ステイン塗は WP塗と読み替えて下さい。

132	<p>内訳書 No.56</p> <p>A-19. 内装工事（内部）に指示のある、下記の下り天井の施工範囲が不明です。各下り天井の施工範囲を天井伏図に御指示下さい。</p> <p>① 図書館トップサイドライト 石膏ボード T12.5+12.5 136.0 m²</p> <p>② 図書館事務室下り天井 強化石膏ボード T12.5+12.5 18.6 m²</p> <p>③ 下り天井 ロックウール化粧吸音板 t12+GBR9.5 29.8 m²</p>	<p>下り天井の施工範囲は別紙11を参照下さい。</p>
133	<p>内訳書 No.71</p> <p>参考内訳の図書館家具工事の下記は、A-103～122の図書館家具図に見受けられません。</p> <p>該当なしと考えて宜しいでしょうか。</p> <p>異なる場合は、取付か所を御指示下さい。</p> <p>* 衝立 図書館家具と同材</p> <p>* W1000×H1200 t = 50 4か所</p> <p>* W1300×H1200 t = 50 1か所</p> <p>* W1800×H1200 t = 50 1か所</p>	<p>別紙10を参照下さい。</p>
134	<p>内訳書 No.71</p> <p>参考内訳の図書館家具工事の【紙芝居台 1式】は、A-103～122の図書館家具図に見受けられません。</p> <p>前記の図書館家具B-11紙芝居架と考え、不要で宜しいでしょうか。</p> <p>異なる場合は、紙芝居台1式の詳細・数量を御指示下さい。</p>	<p>A-108 D-11 図示しています。</p> <p>1式とは1組のことです。</p>

135	<p>(建具) A-075 E-44.46 建具表のSD-26の備考欄に『両面に指紋認証キー』とありますが、指紋認証キーは設備工事範囲と考えて宜しいでしょうか。又、設備図ではCR：磁気式カードリーダーとありますが、食違い考えられます。何れが正でしょうか。御指示下さい。</p>	<p>設備図のCR：磁器質カードリーダーを正とします。</p>
136	<p>A-075 建具表のSD-43はフラッシュ扉とありますが、硝子欄にT5とある為、框扉に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。</p>
137	<p>A-075 A-085 建具表のSD-43に『D-31』とありますが、詳細図D-31はLDの引戸の詳細と考えられる為、SD-43に詳細D-31は該当無しと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。</p>
138	<p>A-075 建具表のSD-45の備考欄に関連詳細(D-22)とありますが、該当詳細が不明です。詳細は無しと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>SD-45の扉はD-22のPSの扉に該当します。</p>
139	<p>A-084 部分詳細図6のD-24詳細の劇場扉の化粧ケイカル板の見切縁の仕様が不明です。御指示下さい。</p>	<p>見切縁はSUS FB-6×12 HLです。</p>
140	<p>A-076 A-085 建具表のLD-1.5.7.7'の仕上が、建具表は指定色焼付塗装、フッ素樹脂、D-34詳細はアクリル樹脂焼付塗装と異なります。建具表を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>アクリル樹脂焼付塗装を正とします。</p>

141	<p>A-076 建具表のSS-2に『D-39』 とありますが、該当詳細が不明 です。詳細は無しと考える 宜しいでしょうか。御指示 下さい。</p>	<p>質疑回答書 142 番を参照 して下さい。</p>
142	<p>A-076 建具表のSS-2の垂壁の仕 様、参考メーカー品番が不明 です。御指示下さい。</p>	<p>本体：ガラスクロス(防煙スク リーン)、ケムカーテン:東洋 シャッター同等品として下 さい。</p>
143	<p>A-076 A-021 建具表のSS-3は平面図にあ りません。 R階の排煙塔に2か所と考 えて宜しいでしょうか。御 指示下さい。</p>	<p>宜しいです。</p>
144	<p>A-076 A-086 建具表のSW-2は両面ガラ スウールとありますが、両面 アルミパネル、ガラスウール 充填と解釈して宜しいでし ょうか。又、部分詳細図8 のD-34詳細ではGW-B(A) t=50白・黒と図示ありま すが、食違いとし、建具表 を正と考える宜しいでし ょうか。 御指示下さい。</p>	<p>鋼製パネル、表面は舞台側 GW-B(A)t=50 黒色とし 客席側をGW-B(A)t=50 白色としてください。</p>
145	<p>A-077 建具表のCW-2の開閉方法 について、西側ダブルスキン 部の7+7か所は電動オペ レーター、その他は換気用 オペレーター装置(操作部 隠蔽式、回転ハンドル操 作)と考えて宜しいでし ょうか。 御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。</p>
146	<p>A-077 建具表のCW-3に排煙窓が ありますが、換気用オペレ ーター装置(操作部隠蔽式、 回転ハンドル操作)、内側 固定網戸を見込んで宜しい でしょうか。御指示下 さい。</p>	<p>宜しいです。</p>

147	A-077 建具表のCW-3に設備チャンパー接続、防虫網とありますが、該当範囲が不明です。不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-029 立面図 2 の 2 階カーテンウォール部のガラリ範囲とします。別紙 11 参照下さい。
148	A-077.078 サッシの性能が不明です。御指示下さい。	A-004、特記仕様書 3、16 章建具工事、1、アルミニウム製建具を参照して下さい。カーテンウォールは 17 章カーテンウォール工事を参照して下さい。
149	A-077.078 建具表のAWのガラリにステンレス防虫網を見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。防虫網の粗さは 5mm メッシュ程度とします。
150	A-076 AW-19.20.21.SW-2 (アルミサッシ) のサッシ額縁の様子が不明です。アルミ額縁と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。ただし SW-2 はスチールとし額縁も同材とします。
151	A-081 部分詳細図 3 のサッシの上部のアルミ額縁のアルミ PL の厚みが、D-11-b では t 1.6、D-11-c・D-11-e では t 1.5 と異なります。t 1.6 を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	t=1.5 とします。
152	A-078 建具表のWW-1に『D-66』とありますが、該当詳細が不明です。詳細は無しと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	該当詳細は A-098「D-71」として下さい。
153	A-078 建具表のWD-2に『図面番号A-093』とありますが、該当詳細が不明です。詳細は無しと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	該当詳細は A-098「D-67」として下さい。
154	A-078 A-084 建具表のWD-3に『D-28』とありますが、詳細図D-28はWD-1の詳細と考えられる為、WD-3に詳細D-28は該当無しと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	別紙 2 別図 4 を参照して下さい。

155	<p>A-078 建具表のWD-6に『D-59』とありますが、該当詳細が不明です。詳細は無しと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>該当詳細はA-094「D-38」として下さい。</p>
156	<p>A-084 部分詳細図6のD-28詳細の格子戸の横材は45×45と記載ありますが、断面のサイズでは45×60と異なります。45×60を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>別紙12を参照して下さい。</p>
157	<p>A-078 A-17.18 建具表のTB-2.5.6の隔板の範囲が平面図と異なります。平面図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。 平面図を正とします。</p>
158	<p>A-018 A-078 平面図の2階男子便所(2)の内樋隠し用のブースがありますが、TB-5に内樋隠し用のブース及び、扉を見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>内樋の周りは軽鉄65型片面GB-F t=21二重張り(天井面まで)として下さい。</p>
159	<p>A-078 建具表のTB-3、4の高さが不明です。H2400と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。H2400です。</p>
160	<p>A-046.052 A-078 2階こども用便所の隔板の仕様が不明です。TB-1～8に倣って宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。</p>
161	<p>A-075 A-018 SD-19の遮音性能が、建具表はSAT、平面図はPATと異なります。SATを正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。 SATを正として下さい。</p>

162	A-018 A-075 2階平面図の階段(1)のSW-4は建具表の情報より、SW-3に読替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
163	A-075 A-018 SD-34の防火性能が、建具表は防火性能の指示無し、平面図は防火設備と異なります。防火設備を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
164	A-075 A-019.020 SD-49'の遮音性能が、建具表はPAT、平面図は指示無しと異なります。PATを正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
165	A-075 E-47.48 SD-49'は建具表より、電気錠付ですが、弱電設備3・4階平面図では電気錠の指示がありません。 SD-49'に電気錠を見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。 電気錠とします。
166	A-076 A-046 SW-1のW寸法が、建具表はW8000、平面詳細図はW7600と異なります。 W7600を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
167	A-020 A-076 4階平面図のAW-22は建具表にありません。建具表の情報より、AW-22をSW-2に読替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。

168	A-078 A-017 建具表のWD-6は平面図にありません。必要でしょうか。御指示下さい。	1階EV横の収納スペースの扉です。 A-094「D-38」を参照ください。
169	下記建具のガラスは下記の様に 図示ありますが、防火設備の為、 防火設備用のガラスの仕様を御 指示下さい。 A-075 SD-17:T5(扉) A-075 SD-17:IG P6+A6+P6 P6(排煙窓) A-075 SD-48:T5 A-077 CW-3:IG Low-e6+A6+P5 (A6+P5(下部換気窓)) A-077 CW-3:P6(耐火パネル部) A-078 AW-10', 13~18:IG P6+A6+P6	各ガラスの仕様について以下のよ うに変更致します。 SD-17:T5→NP6.8に変更。 SD-17:IG P6+A6+P6→IG NP6.8 +A6+P6に変更 SD-48:T5→NP6.8に変更 CW-3:IG Low-e6+A6+P5→ IG Low-e6+A6+NP6.8に変更 CW-3:P6→NP6.8に変更 AW-10', 13~18:IG P6+A6+P6 →IG NP6.8+A6+P6に変更
170	A-075 建具表のSD-50の排煙窓の ガラスの仕様が不明です。 T5+意匠性フィルムと考 えて宜しいでしょうか。御指示 下さい。	NP6.8とします。 意匠性フィルムは不要です。
171	A-076 建具表のLSD-3.6のガラ スの仕様が不明です。 F4と考 えて宜しいでしょ うか。御指示下さい。	宜しいです。
172	A-076 建具表のAW-19.20のガラ スはT5とありますが、中央 の大きいガラスもT5でしょ うか。御指示下さい。	T8とします。
173	A-075 建具表のSW-3の片引 扉のガラスが、姿図はT6、硝子 欄はT8と異なります。T8を正 と考 えて宜しいでしょ うか。御指示 下さい。	低膨張防火ガラス T=6とします。

174	<p>A-004 特記仕様書3のガラスに『強化合わせガラス：スクールテンパセーフィー A G C 硝子ガラスプロダクツ同等品』とありますが、該当範囲が不明です。不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>A-097 D-66を参照して下さい。</p>
175	<p>(バブルタンク置場) A-066 バブルタンク置場について、不明点は下記のように考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ①仕上：床コンクリート金鏝押え 立上りコンクリート打放し補修 ②ベースプレート：400×400 ③アンカーボルト：4-M24L550 ④コンクリート強度：Fc21スランプ15 ⑤目隠しパネル：建物同仕様</p>	<p>バルクタンク置場です。(名称の訂正) ①～③宜しいです。 ④はFC24スランプ15とします。 ⑤宜しいです。</p>
176	<p>(解体) KA-01.03 C-C断面に水路の記載がありますがグレーチング蓋以外の部分の蓋の種類が不明です。コンクリート蓋と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>C-C断面の水路は暗渠のためグレーチング蓋以外の部分はコンクリート面です。</p>
177	<p>KA-01.03 d-d断面に両側にコンクリート擁壁の記載がありますが片側のみ撤去と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>ハッチング内の擁壁は撤去します。</p>
178	<p>KA-01.03 b-b断面水路について、水路撤去は配置図より既存建物際迄の水路撤去と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>ハッチング内の範囲を撤去します。</p>

179	<p>KA-01 浄化槽の下の方に水路・グレーチング735×735の記載がありますが、撤去水路の範囲が不明です。 御指示下さい。</p>	<p>グレーチング735×735とハッチング内水路は撤去とします。</p>
180	<p>KA-01 U字溝240の記載がありますが側溝範囲が途中より記載されておりませが、図示されている範囲のみと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>図示の範囲のU字溝を撤去します。</p>
181	<p>KA-01 既存建物～浄化槽間にグレーチングの記載がありますが撤去対象外と考えて宜しいでしょうか。 撤去対象の場合、側溝及びグレーチング蓋のサイズを御指示下さい</p>	<p>宜しいです。</p>
182	<p>KA-01 敷地外南西側にコンクリート塊1400×1700×H900の記載がありますが、撤去対象外と考えて宜しいでしょうか。撤去対象の場合、詳細を御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。</p>
183	<p>KA-01.03 g-g断面水路の撤去範囲が不明です。擁壁（撤去対象外）部分迄の57.0m分撤去と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。</p>
184	<p>KA-01.02.03 下記の基礎の詳細が不明です。御指示下さい。 ① e-e断面 鋼製フェンス基礎 ② C B t 1 0 0 2段積み ③ カーブミラー基礎 ④ 看板支柱基礎 ⑤ 自転車置場基礎 ⑥ 駐車場ゲート基礎 ⑦ 鉄柱φ100 L1000基礎 ⑧ 電柱基礎</p>	<p>を参照して下さい。基礎寸法は下記又は別紙13 ① 鋼製フェンス基礎： 200×200×450H ② CBt100 2段積み 150×400H ④ 看板支柱 200×200×450H ⑥ 駐車場ゲート基礎： 6000×1200×500H ⑧ 電柱基礎 500×500×2000H</p>

185	KA-01 アスファルト舗装の記載がありますが、アスファルト舗装の撤去厚が不明です。表層 t 50・路盤 t 150と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
186	KA-03 各断面に工作物の記載がありますが、路盤の記載が不明です。碎石路盤 t 100と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。	路盤の撤去はなしです。
187	(解体 参考内訳書についての質疑) K-01 参考明細に縁石撤去の記載がありますが、図中に記載が不明です。撤去範囲を御指示下さい。	ハッチングの撤去舗装範囲内を縁石の撤去範囲としてください。
188	G-01 工事期間中、B-2エリアは使用可能と考えると宜しいでしょうか。また、使用可能な場合、当該エリアに掘削残土を仮置きすることは可能でしょうか。御指示下さい。	B-2エリアは使用不可とします。
189	A-006 G-01 G-02 G-03 図面記載の外構工事はすべて別途と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。	添付の参考図の範囲は別途とします。
190	A-130 図の仮設計画図は参考図と記載あります。指定仮設ではなく任意仮設と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。 任意仮設とします。
191	上記により計画変更を実施しても変更対象にはならないと考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
192	仮設の電気・用水は既存より分岐。排水は既存樹に放流と考えます。分岐位置と放流位置を御指示下さい。	電気は最寄りの関電柱より分岐。給水は既存市役所からの分岐とする。 (市との協議の上了解を得ること) 排水は公共下水なしのため既存市役所浄化槽経由にて放流すること。
193	軽量鉄骨天井下地において、耐震天井又は特定天井に該当する物は無いと考えると宜しいでしょうか。御指示下さい	耐震天井はすべての範囲とします。 特定天井の該当はありません。

194	資機材の搬出入等に制限は無いものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	特にありませんが、法令順守、安全確保に留意ください。
195	地鎮祭等の式典は執り行われるのでしょうか 業者負担になる式典を教えてください。また、予定出席人員を教えてください。	式典は、施工者の判断によります。出席者は35名程度と想定します。
196	施工にあたって制限は無いものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。（時間、曜日、騒音、規制、等）	原則として、日曜日及び祝日の現場における工事は休みとし、施工時間は、8時30分から17時30分までとします。但し、現場の状況等により、変更することがあります。
197	計画通知は完了していると考え、工事契約後は即時着工出来ると考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	確認許可は、12月上旬の予定です。
198	確認申請許可証は、交付済みでしょうか。まだであれば、いつごろの予定かをご指示下さい。	質疑回答書197番を参照ください。
199	起工式等の式典費は、別途工事と考えて宜しいでしょうか。必要であれば、規模等をご指示下さい。	質疑回答書195番を参照ください。
200	工期が厳しいですが、工期の遅延は可能なものと考えて宜しいでしょうか。	原則として工期内に完了するものとします。
201	K-01 現場にATMがあります。解体撤去図に見積外とあります。着工時には、無いと考えて宜しいでしょうか。	現場のATM移設は、別途工事とし着工時にはないものとします。
202	K-01. A-130 西側の敷地境界が北側に伸びています。（箕島中学校のテニスコートが狭くなっています）解体工事の明細にf-f(コンクリート擁壁+鋼製フェンス)、h-h(水路+コンクリート擁壁+鋼製フェンス)がありません。別途工事で宜しいでしょうか。また、着工時には解体されていると考えて宜しいですか。	建築工事にかかる部分のみ解体し、その他は別途工事とします。別紙14-1～3を参照して下さい。

203	K-01 電柱 4 本が撤去とあります。E-02 の消防庁舎以外への引込以外 は、不要と考えて宜しいでしょ うか。	すべて不要です。
204	A-130 南側の進入口が 2ヶ所あります。 常時使用できると考えて宜しい でしょうか。	西側は常時使用できます。 東側は原則として使用できません。
205	現況 GL をご指示下さい。	別紙 15 を参照して下さい。
206	A-130 仮設計画図に土留めとありま す。設計書に土留め 1 式とあり ます。土留めの工法、仕様等 をご指示下さい。土留めは、残置、 引抜きのもちらでもよいでしょ うか。又範囲は、A-130 図より、 南・東面のみでしょうか。	任意仮設とします。
207	又、上記より土留の設計金額は、 何でみていますか。ご指示下 さい。	親杭横矢板工法でみています。
208	設計書にラップルコンクリート 1 式とあります。数量をご開示下 さい。	別紙 16 を参照して下さい。
209	設計書に鉄筋加工組立 梁貫通 補強 1 式とあります。数量をご 開示下さい。	別紙 17 を参照して下さい。
210	設計書に構造体強度補正 基 礎、1F 床デッキ、躯体、デッキ 1 式 とあります。数量と補正值を ご開示下さい。	別紙 18 を参照して下さい。
211	A-037 設計書(鉄骨工事)に亜鉛メッキ 処理 45.19 t とあります。A-037 図に外部鉄部はすべて溶融亜鉛 メッキリン酸処理とありますが、ど ちらが正でしょうか。	外部鉄部はすべて溶融亜鉛めっき リン酸亜鉛処理とします。
212	設計書(木工事)に舞台階段 3 段とあります。詳細図がありま せん。ご指示下さい。	質疑回答書 87 番参照ください。
213	設計書(金属工事)に溝型鋼-100 ×50×5×7.5 材工共とありま す。溶融亜鉛メッキリン酸亜鉛 処理仕上げと考えて宜しいでし ょうか。	宜しいです。 溶融亜鉛めっきリン酸亜鉛処理と します。

214	<p>A-32. A-37 南立面図 1F 部分に手摺 :FB-9*32 支柱:FB-9*32SOP 塗と あります。矩形図には横棧□ -25*25*3.2 とあり、外部鉄部は すべて溶融亜鉛メッキリン酸処 理とあります。又、数量書には 項目がありません。</p>	<p>矩計図を正とします。 外部鉄部はすべて溶融亜鉛めっき リン酸亜鉛処理です。</p>
215	<p>設計書(金属工事)に、屋上鉄骨 階段手摺 H1200 とありますが、 溶融亜鉛メッキ リン酸処理で しょうか。</p>	<p>外部鉄部はすべて溶融亜鉛めっき リン酸亜鉛処理です。</p>
216	<p>設計書(金属工事)に、木製ルー バー取り付け下地とありますが 、溶融亜鉛メッキ リン酸処理 でしょうか。</p>	<p>取付下地は溶融亜鉛めっきリン酸 亜鉛処理です。</p>
217	<p>A-10 設計書(金属工事)に、防振吊金 物 111 m²とあり、仕上表 大会 議室兼音楽・ダンス・リハーサ ル室の備考欄に天井防振吊金物 とあります。詳細をご指示下 さい</p>	<p>質疑回答書 53 番を参照下さい。</p>
218	<p>A-005 舞台鋼製床組が、耐震床組にな っています。設計水平震度又は、 プレス量をご指示下さい。</p>	<p>A-005、特記仕様書 4、ユニット及び その他工事 50, 鋼製床組のメーカー 仕様によります。</p>
219	<p>A-055 設計書(金属工事)に、液晶ディス プレイ枠 ホリエまわり StPL-2.3 焼 付塗装 12.3 m²とありますが、 展開図の施設案内板廻りもで しょうか。</p>	<p>施設案内板周りも同様です。</p>
220	<p>A-044. A-055 配本用倉庫に郵便ポスト 1 台 とあります。詳細をご指示下 さい。</p>	<p>A-121 図書館家具図 17(ブックポ スト)の郵便ポストを参照下さい。</p>
221	<p>A-096 設計書(金属工事)に、風除室 側面 アルミPL-6mm 縦格子下地 アル ミPL - 1.5mm 2カ所とありますが 、部分詳細図 16 では、縦格子 下地 アルミPL - 6.0mm です。 どちらが正でしょうか。</p>	<p>アルミ PL-1.5 を正とします。</p>

222	設計書(内装工事)に、庇 高圧木毛セメント板 t20 119 m ² とありますが、図面でどの部分かが不明です。ご指示下さい。	質疑回答書 41 番を参照下さい。
223	A-077 設計書(内装工事)に、耐火パネル t21 37.9 m ² とありますが、建具表 4 の耐火ボード(ケイ酸カルシウム板 t=25)のことでしょうか。ご指示下さい。	設計書の耐火パネルは耐火ボード(ケイ酸カルシウム板 t=25)のことです。
224	A-011 タイルカーペット A が、仕上表では GA-100W t7.0 ですが、数量書では t6.5 タジマ タピスセレクトです。タイルカーペット B が、仕上表では GA-8900 t6.0 ですが、数量書では t6.0 タジマ タピスフォルシスです。どちらでも宜しいでしょうか。	A-011 仕上表内部仕上特記事項を正とします。
225	A-011 ビニル床シート A が、仕上表では フォアリュウムプレーン ですが、数量書では t2 タジマ ハーマリュウムです。ビニル床シート B が、仕上表では ノワックスリュウム NW ですが、数量書では t2 タジマ マジエスタです。どちらでも宜しいでしょうか。	A-011 仕上表内部仕上特記事項を正とします。
226	設計書(内装工事)に、グラスウール充填 t50 とありますが、24 kg/m ³ で宜しいでしょうか。	宜しいです。
227	A-011 設計書(内装工事)に、壁グラスウール吸音ボード B t25 96kg/m ² 129 m ² とありますが、仕上表では GW-B(B)は アクリアサウンドボード(白)t=25 80 kg/m ² とあります。仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。	仕上表を正とします。
228	A-04 特記仕様 3 金属工事に天井下地における耐震性を考慮した補強を行うに○印(図示)とありますが、範囲が不明です。設計書にもありません。不要でしょうか。必要であれば、範囲、数量をご指示下さい。	公共建築工事標準仕様書 14, 4, 4 の(h)を参照下さい。 軽量鉄骨天井下地における耐震性を考慮した補強を行う範囲はすべてとします。

229	<p>A-039 階段詳細図に、投光用階段手摺（笠木：FB-9*32 支柱：FB-9*32 H=1100 @900）とありますが、設計書にありません。数量をご指示下さい。</p>	<p>投光用階段の手摺総長さは10mです。</p>
230	<p>A-050.A-096 部分詳細図にキャットウォーク詳細図がありますが、設計書にありませんが、必要と考えるて宜しいでしょうか。必要であれば、範囲、数量をご指示下さい。</p>	<p>必要です。 別紙19を参照して下さい。</p>
231	<p>設計書（土工事）に、根切 6436m³ 埋戻し（発生土）3349m³ 発生土処分 3050m³ とあります。埋戻しが、発生土となっていますが、現場に置く所が無いです。どこか土の置場を貸してくれると考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>B種はなしとし、すべてA種とします。 残土処分については、和歌山県建設発生土管理基準（H21.4.1）に基づき手続き（土壌検査を含む）をしてください。</p>
232	<p>A-005 特記仕様4 木製家具（玄関ホール、ホリエの家具）和歌山県産材を使用する家具の指定製作所とあります。県外の3社が、対象になっていますが、3社いずれかの指定でしょうか。他業者は不可でしょうか。 ご指示下さい。</p>	<p>原則として3社の中から選定して下さい。</p>
233	<p>A-039.A-045.063 フロントサイトスポットのFLが、平面詳細図、階段詳細図、展開図で高さが違います。高さをご指示下さい</p>	<p>質疑回答書93番を参照ください。</p>
234	<p>A-020 4階平面図にAW-22 4ヶ所とありますが、建具表、設計書には明記ありません。不要と考えるて宜しいでしょうか。必要であれば、詳細をご指示下さい。</p>	<p>AW-22をSW-2と読み替えて下さい。</p>

235	A-038 設計書(金属工事)に階段ガラス腰壁 20.6m とあり、設計書(木工事)にはガラス手摺 63.8m とあり、設計書(ガラス工事)には強化ガラス 79.8 m ² とあります。金属工事の設計数量は、間違いでしょうか。間違いであれば、数量をご指示下さい。	それぞれ必要な項目として分けています。
236	A-038 階段 ガラス手摺の範囲をご指示下さい。	別紙 21 を参照下さい。
237	設計書(金属工事)に、タラップ(室外)12段 2ヶ所と8段 2ヶ所とありますが、取付場所及び詳細が不明です。ご指示下さい。	取付場所は西側メンテナンスバルコニー部です。詳細は質疑回答書 33 番を参照下さい。
238	A-079.S-021、035 部分詳細図 1 D-04 R2SL の梁が H-200*100*5.5*8 とありますが、構造図では sg20A H-200*200*8*12 とあります。構造図を正と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
239	A-017 南面 舞台搬入口、階段及び踊り場(消火ポンプ室側)の床及び立上り、の仕上をご指示下さい。	質疑回答書 20、21 番を参照下さい。
240	A-018 南面 E-H 間に庇があります。天端、軒裏、見付部の仕上、詳細等をご指示下さい。	断面図 3 を参照して下さい。天端及び見付部は塗膜防水 A です。軒裏はフッ素樹脂光触媒クリアー仕上げとします。軒天には庇と同様の水切り目地とします。
241	A-040 階段詳細図 3 階段(4) とありますが平面図より階段(2) で宜しいでしょうか。又、4階部分は手摺壁でしょうか。自立手摺でしょうか。詳細をご指示下さい。	宜しいです。 4階部分は手摺壁とします。
242	設計書(金属工事)に、シーリングスポット取付パイプ 17.3m ピンスポット転倒防止ベルト 5.4m とあります。建築図で確認できません。詳細図をご指示下さい。	質疑回答書 96、97、98 番を参照下さい。図面 BS-13 参照下さい。
243	A-059. A-096 部分詳細図 18 D-55 及び展開図に、ホール壁付反射板㊶とありますが、設計書にありません。数量をご指示下さい。	設計書：壁石膏ボード(GB-R)に含まれます。

244	A-094. A-070 部分詳細図 16 D-85 及び天井伏図に、ホリエ照明スリットとありますが、設計書にありません。数量をご指示下さい。	設計書：天井石膏ボードに含まれません。
245	A-010 風除室 仕上表・備考欄に傘立てとありますが、詳細が不明です。本工事であれば詳細をご指示下さい。又、設計書に数量がありません。	傘立てはなしとします。
246	A-040. A-095 階段ノンスリップが意匠図では、SUS304 H.L 仕上ですが、設計書では真鍮押出形材研磨仕上げです。どちらが正でしょうか。	ホール客席部の階段のノンスリップは A-095, D-52 の通りとし、階段(1)(3)(4)は真鍮押出形材研磨仕上げとします。
247	A-002 特記仕様 1 で 交通誘導員が 400 人・日とありますが、設計書では 350 日とあります。400 人と考えて宜しいでしょうか。	交通誘導員は 350 人・日です。
248	A-007. A-125 特記仕様書（エレベーター）と E V 詳細図で以下の食違いがあります。どちらが正かをご指示下さい。 ① 乗場アナウンス装置 E V 詳細図 記載あり 特記仕様書 記載なし ② かが室壁 特記仕様書 化粧シート E V 詳細図 化粧鋼板 ③ かが室床 特記仕様書 製造者標準 E V 詳細図 ゴムタイル 3 m m ④ 乗場三方枠 特記仕様書 ステンレスヘアライン E V 詳細図 鋼板塗装	A-007, A-125 については下記を正とします。 ① 乗場アナウンス装置は E V 詳細図に記載の通りとします。 ② かが室壁は E V 詳細図に記載の通り、化粧鋼板とします。 ③ かが室床は E V 詳細図に記載の通り、ゴムタイル 3 mm とします。 ④ 乗場三方枠は特記仕様書に記載の通りステンレスヘアラインとします。
249	A-007 特記仕様書（エレベーター）にある幕板とエレベーター監視盤は不要と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。

250	<p>A-007 特記仕様書（エレベーター）にある乗場上部の壁面に取り付ける国際シンボルマークは必要でしょうか。</p>	<p>必要です。</p>																																
251	<p>A-033 矩形図 2 カーテンウォールとの取合い部に、PL-1.6 曲げ加工とありますが、どの範囲が不明です。又、設計書に数量がありません。部分詳細図 5 カーテンボックスのことでしょうか。ご指示下さい。</p>	<p>部分詳細図 5 カーテンボックスのことです。</p>																																
252	<p>S-020 .S-021、035 床伏図及び軸組図でトラス接合部が記載されておりますが、記載されている接合部だと、重量がかなりあり、揚重するのが困難です。トラス接合部の位置を増やしても宜しいでしょうか。</p>	<p>宜しいです。 ただし施工図にて確認が必要です。</p>																																
253	<p>S-017. S-023～027 下記の梁記号が 1 階床伏図 (S-017) と軸組図 (S-023～027) でくい違います。軸組図を正と考えて良いですか。 床伏図：軸組図</p> <table border="0" data-bbox="256 1283 783 1585"> <tr> <td>B 通り, 1-2 間</td> <td>FG1</td> <td>:</td> <td>FG2</td> </tr> <tr> <td>D 通り, 9-10 間</td> <td>FG4</td> <td>:</td> <td>FB4</td> </tr> <tr> <td>K 通り, 10-12 間</td> <td>FB6</td> <td>:</td> <td>FG6</td> </tr> <tr> <td>M 通り, 10-12 間</td> <td>fg6</td> <td>:</td> <td>fg4</td> </tr> <tr> <td>3 通り, C-K 間</td> <td>FG3</td> <td>:</td> <td>FB3</td> </tr> <tr> <td>4 通り, A-C 間</td> <td>FB2A</td> <td>:</td> <td>FB2</td> </tr> <tr> <td>6 通り, A-C 間</td> <td>FB2</td> <td>:</td> <td>FG2</td> </tr> <tr> <td>8 通り, A-C 間</td> <td>FB2</td> <td>:</td> <td>FG2</td> </tr> </table>	B 通り, 1-2 間	FG1	:	FG2	D 通り, 9-10 間	FG4	:	FB4	K 通り, 10-12 間	FB6	:	FG6	M 通り, 10-12 間	fg6	:	fg4	3 通り, C-K 間	FG3	:	FB3	4 通り, A-C 間	FB2A	:	FB2	6 通り, A-C 間	FB2	:	FG2	8 通り, A-C 間	FB2	:	FG2	<p>下記を正とします。 B 通り, 1-2 間 → FG2 D 通り, 9-10 間 → FG4 K 通り, 10-12 間 → FG6 M 通り, 10-12 間 → fg6 3 通り, C-K 間 → FB3 4 通り, A-C 間 → FB2 6 通り, A-C 間 → FB2 8 通り, A-C 間 → FB2</p>
B 通り, 1-2 間	FG1	:	FG2																															
D 通り, 9-10 間	FG4	:	FB4																															
K 通り, 10-12 間	FB6	:	FG6																															
M 通り, 10-12 間	fg6	:	fg4																															
3 通り, C-K 間	FG3	:	FB3																															
4 通り, A-C 間	FB2A	:	FB2																															
6 通り, A-C 間	FB2	:	FG2																															
8 通り, A-C 間	FB2	:	FG2																															
254	<p>S-009 構造図 (S-009) に記載されているスリーブリストは、人通口, 雨水配管の貫通口は含まれていないものと考えて良いですか。また、スリーブリストの合計 489 ヶ所と合計 384 ヶ所はどのような意味が有るのででしょうか。</p>	<p>スリーブの合計が 489 ヶ所です。そのうち 100φ 以下（補強不要）を除く合計数量を 384 ヶ所という意味です。</p>																																

255	<p>S-016 構造図(S-016)において、12-13 通り間・G-K 通り間の部分が埋め 戻しの表記になっています。周 りの梁背を考えると、埋め戻し ではなくピットと思われま す。 12-13 通り間・G-K 通り間はピ ットと考えても良いですか。</p>	<p>宜しいです。</p>
256	<p>A-023 意匠図(A-023)において、C 通り ・1-13 間に人通口が3ヶ所記載 されていますが、人通口は必要で しょうか。</p>	<p>必要です。</p>
257	<p>A-023 意匠図(A-023)において、舞台部 分の壁立上りにGW-B(A)の仕上 げが記載されていますが、 GW-B(A)は必要ですか。</p>	<p>必要です。</p>
258	<p>A-023 意匠図(A-023)客席の東西にピ ットが有りますが、ピットへの 進入方法は床下点検口と考 えて良いですか。</p>	<p>進入方法は床下点検口として下 さい。 仕様はA-093、D-26の床下点 検口とします。</p>
259	<p>A-023 地中熱利用範囲が意匠図 (A-023)と(A-026 E断面図)と 食い違っています。どちらが 正解か御指示願います。</p>	<p>A-023を正とします。</p>
260	<p>ラップルコンクリートの配合は 無筋コンクリートと同じと考 えて良いですか。</p>	<p>宜しいです。 FC18とします。</p>
261	<p>ラップルコンクリートの下部に 捨てコンクリートは無しと考 えて良いですか。</p>	<p>宜しいです。</p>
262	<p>現状地盤高さが不明です。現 状地盤は北側現場出入口部よ り水平で仕上がっているもの と考えて良いですか。</p>	<p>質疑回答書205番を参照く ださい。</p>

263	<p>柱状図(S-015)では KBM1-46=設計 GLと記載されていますが、意匠図(A-016)では設計 GLは KBM.1(2A132)H=0.046 から+0.554 とすると記載されています。意匠図が正と考えて良いですか。</p>	<p>意匠図を正とします。</p>
264	<p>提出書類の中で、技術資料・低入札価格調査関係書類等の書式が P D F データで頂いておりましたが、エクセル・ワード等のデータで頂けないでしょうか。</p>	<p>申出があれば、エクセル・ワード等のデータで提供致します。</p>
265	<p>低入札価格調査基準価格を下回る応札を行った者は、開札日の翌日までに低入札価格調査実施要項を4部提出するとありますが、低入札価格調査基準価格を下回って応札したものが複数いた場合、一番入札価格が低いものみの提出と考えて宜しいですか。</p>	<p>低入札価格調査順位が1位の方は4部(正本1部・副本3部)提出下さい。2位以降の方についても、副本1部を提出下さい。低入札価格調査対象となった時点で指示に従い残3部を提出していただきます。なお提出がなければ失格となります。</p>
266	<p>低入札価格調査を受けた者との契約について、監理技術者の他に同等の要件を満たす専任の技術者の配置を求めていることがありと明記されていますが、同等の要件とは、どのような要件のことでしょうか。ご指示下さい。</p>	<p>当該企業に3か月以上在籍する、建築一式工事の監理技術者又は国家資格を有する主任技術者です。</p>
267	<p>低入札価格調査関係書類に下請見積書とありますが、下請見積書は原本が必要なのでしょうか。ご指示下さい。</p>	<p>正本1部については、原本としてください。</p>

268	A-08 図 特記仕様書 7(音響) 4. 音響データの提出にて、(1)～(5)においての試験データは、メーカーにおける試験データと考え、施工後の試験は不要と考えれば宜しいですか。	特記に記載している JIS に定める各試験データもしくは同等の性能が判断できるデータを提供して、施工後は 5, 音響測定において確認致します。
269	E-02 既設消防庁舎への高圧・通信引込について、消防庁舎の外壁を露出配管で立ち上がり、1階端子盤・屋上キュービクルに至ると考えて宜しいでしょうか。ご指示下さい。	本設としては、現状の引込み地中配管を利用して 1階端子盤、キュービクルに接続します (E-02)。ただし、当初は電柱移設工事のために左記の通り露出配管にて仮設接続を行います (E-78 図参照)。
270	M-01 特記仕様書の配管材料で排水管に硬質ポリ塩ビ管と耐火二層管に○印が記載されています、使用区分は屋外排水及びピット内は硬質ポリ塩ビ管、その他は耐火二層管で宜しいでしょうか。	宜しいです。
271	M-01 同上 空調ドレンの管種について 横引き管は硬質ポリ塩ビ管、立管は耐火二層管と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
272	M-01 ドレン管の保温について ピット内はポリスチレンフォームにマークがあります。ピット内は保温不要と考えて宜しいでしょうか。	必要です。
273	M-01 保温の仕様の排水、ドレンの備考欄に露出は OP 塗りと記載されていますが、対象となるのは屋外露出部のみと考えて宜しいでしょうか。	屋内外露出配管とする。

274	<p>M-02 特記仕様書（音響）でホール（客席）やリハーサル室内、会議室を経由する際は、設備配管による騒音対策（遮音）に注意すると記載されています。対象室の壁及び床貫通部のみ鉛巻き0.5t（仕様例通り）と考えて宜しいでしょうか。また、ホール天井内（舞台上部共）の配管類の全て並びにダクト類は遮音対策（保温+鉛0.5t巻き）で宜しいででしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>
275	<p>M-02 特記仕様書（音響）項目7の2)のホールに付属する室を経由する設備配管には騒音対策（遮音）に注意する事と有りますが、対象室は、ホール・リハーサル室・会議室の他対象室を御指示願います。また騒音対策は対象室の壁及び床貫通部のみ鉛巻き0.5tと考えて宜しいででしょうか。</p>	<p>ホール・リハーサル室・会議室・親子室とする。 宜しいです。</p>
276	<p>M-03 機器表のWT-1受水槽に電気仕様が記載されていますが、不要と考えて宜しいででしょうか。</p>	<p>電磁弁の電源です。</p>
277	<p>M-36. M-37 GHP-1, -2の冷媒配管のサイズについてメーカーカタログを参考にするとGHP-1は2系統、GHP-2は3系統配管が必要です。各々サイズG×2系統（GHP-1）G×3系統（GHP-2）と読替えて宜しいででしょうか。（G：28.6φ×15.9φ）</p>	<p>宜しいです。</p>
278	<p>M-02 特記仕様書（音響）項目7の2)のホールに属する室について記載されていますが、付属する室が不鮮明です。ホールに付属する室を全てお教えください。</p>	<p>ホール・リハーサル室・会議室・親子室とする。</p>
279	<p>M-44 2階のA通り側ガラリチャンパー接続のダンパーがFDとVDと記載されていますが、VDはCD（チャッキダンパー）と読替えて宜しいででしょうか。</p>	<p>宜しいです。</p>

280	<p>別紙資料 暴力団 「暴力団排除に関する誓約書(別紙含む)」について入札公告 9-(1)に、「暴力団排除に関する誓約書」を提出する旨の記載がございます。入札時に、入札書と同封のうえ提出すると考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。</p>	<p>提出は求めますが、入札書に同封しなければならないということではありません。</p>
281	<p>別紙資料 入札告知 「工事費内訳書」の提出について入札公告 4-(2)-ア-(ア)及び入札実施要領 8 条に、工事費内訳書の提出について記載がございます。「工事費内訳書」は、中項目までとし、記載する項目の順序等は設計書に準じるもの、と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。</p>	<p>お見込みのとおりです。</p>
282	<p>別紙資料 共同企業体 共同企業体に係る委任状について「共同企業体一般競争入札参加要領」3 に記載された「委任状」とは、代表構成員が受任先営業所の場合に必要な書面(別記第 3 号様式)で、委任者は代表構成員の代表者、受任者は代表構成員の受任先営業所という解釈でよろしいでしょうか。誤っている場合は具体的にご教示ください。また、委任期間は、協定書第 4 条により設立日以前から平成 29 年 6 月 30 日でよろしいでしょうか。ご教示ください。</p>	<p>お見込みのとおりです。</p>
283	<p>A-010, 041, 043. A-058, 設計書 会議室兼楽屋(1)(2)に姿見の記載がありますが、図面及び設計書の数量では姿見は在りません。姿見は男子便所・女子便所(1)(2)の 4 ヶ所と考えて宜しいでしょうか。ご教示ください。</p>	<p>宜しいです。 姿見は会議室兼楽屋(1)(2)にそれぞれ 1 ヶ所ずつと男子便所(1)女子便所(1)にそれぞれ 1 ヶ所ずつの計 4 ヶ所です。</p>

284	<p>設計書 客席上部のキャットウォークが設計書に記載されていない様に思われます。鉄骨工事に追記して宜しいでしょうか。ご教示ください。</p>	別紙 19 を参照して下さい。
285	<p>設計書 金属工事明細の床点検マンホール蓋の仕様ではアルミ製が見当たりません。 鋳鉄製と考えて宜しいでしょうか。又、参考製品が在りましたら、メーカー・品番等をご教示ください。</p>	宜しいです。
286	<p>A-039・D-階-13. A-040・D-階-10 投光用階段の手摺の仕様が D-階-13 図と D-階-10 図で違います。D-階-10 図を正と考えて宜しいでしょうか。ご教示ください。</p>	宜しいです。
287	<p>S-001, 6-1-5) 設計書 コンクリートについて、図面では、無筋コンクリート・捨てコンクリートは F m-18、設計書では F c-18-15 となっています。設計書を正と考えて宜しいでしょうか。又、無筋コンクリートはラップルコンクリートと考えて、F c-18-15 と考えて宜しいでしょうか。ご教示ください。</p>	宜しいです。
288	<p>設計書 土工事明細の埋戻し土が発生土となっていますが、仮置き場が場内では不足します。場外仮置きできる場所が在ればご教示ください。又、無い場合は場内に置けない残土を場外処分とし、埋戻し土は、場外搬入の C 種と考えて宜しいでしょうか。ご教示ください。</p>	すべて A 種とします。
289	<p>設計書 金属工事明細の舞台前レタカガラ空調吸排気スリットの詳細が不明です。形状・詳細等をご教示ください。</p>	A-096、D-59 を参照下さい。

290	<p>設計書 金属工事明細の開口部サランネットの詳細が不明です。 形状・詳細等をご教示ください。</p>	<p>質疑回答書 102 番を参照して下さい。</p>
291	<p>E-02 既設消防庁舎への高圧・通信引込について、消防庁舎の外壁を露出配管で立ち上がり、1階端子盤・屋上キュービクルに至ると考えてよろしいでしょうか。 ご教示ください。</p>	<p>本設としては、現状の引込み地中配管を利用して1階端子盤、キュービクルに接続します(E-02)。ただし、当初は電柱移設工事のために左記の通り露出配管にて仮設接続を行います(E-78 図参照)。</p>
292	<p>A-078, 087 D-42 トイレブースについて、TB-1, 2 の曲面扉のメーカーをご教示ください。</p>	<p>トイレブース WAVELET : 岡村製作所同等品です。</p>
293	<p>設計書 塗装工事(外部)明細の壁、天井 WP 塗りに熱処理とありますが、具体的な処理方法が分かりません。 ご教示ください。</p>	<p>A-011 仕上表 2 の外部仕上特記事項の外部 2, 木材熱処理を施した材に WP 塗という意味です。</p>